

【別表】 【市制100周年記念】食のギフト等新規創出事業業務委託審査基準

審査項目		配点	審査の着眼点
提案内容の妥当性【250点】			
(1)	新商品開発	150	提案内容は、新商品開発の工程、スケジュールが具体的に示されているか。
			連携する市内の食関連事業者が、具体的に想定されているか。
			本市に由来する地域資源を活用するなど、千葉市らしさを意識した提案となっているか。
			その他、特徴的な提案がなされているか。
(2)	新商品の流通支援	100	販売先の想定は具体的に示されているか。
			委託事業終了後も、新商品を継続して販売できる見込みはあるか。
事業主体の適格性【250点】			
(1)	経済性	50	十分な効果が期待できる適正な見積もり、費用対効果の高い内容となっているか。支出の内訳が明確であり、またその積算根拠が合理的な内容であるか。
(2)	業務執行体制	100	業務委託を実施できる十分な受託体制があるか。
			事業遂行に係る市内食関連事業者とのネットワークを有しているか。
(3)	業務実績	100	類似の業務実績があり、その内容から本事業の遂行能力があると認められるか。
	合計	500	